

# Weekly Report

ウィークリーレポート 2010-2011

尾張中央ロータリークラブ

2010～2011年度国際ロータリーのテーマ



国際ロータリー2010～2011年度  
会長 レイ・クリンギンスミス

会長 住川誠一 承認日：1984年1月30日 事務局：アートスペース ヒラノ2A 〒481-0038 北名古屋市徳重土部56  
幹事 中村隆文 例会日：毎週水曜日 TEL：0568(25)4701 FAX：0568(25)4702  
会報委員長 堀尾明史 例会場：名鉄グランドホテル URL：http://www9.ocn.ne.jp/~owari-rc/

## ロータリー親睦活動月間

2011年6月22日 第1314回 例会

司会 会場委員長 尾関正美

点鐘 会長 住川誠一

唱和 ソングリーダー 野田和正

※四つのテスト※

会長挨拶 会長 住川誠一

先日、地区役員&会長幹事懇談会がありまして、P、G補佐の安藤さん、幹事の中村さんと出席をいたしました。その席で今年度、滝本職業奉仕委員長にお力添えいただきました、RI会長賞をいただきました。併せて、退会者ゼロということで会員増強・拡大賞もいただきましたのでご報告をいたします。皆様のお力添えに感謝です。ありがとうございました。

今日は紳士道を貫いた「昭和の快男児」白洲次郎さんのことをお話させていただきたいと思えます。白洲さんは明治35年生。お父さんの文平さんは綿貿易で巨万の富を築かれ、現芦屋市に4万坪の邸宅を所有し、大変な建築道楽で散財、豪邸を次々にプラモデル感覚で建築され、完成したころには、すでに次の家を手掛けるという風で、後に破産した時、これまで引っ越しに追われた芳子夫人は「これで人並みの暮らしができる」とむしろ喜んだそうです。

こんな環境で大きくなった白洲さんは、神戸1中卒業後、ケンブリッジ大学へ入学されますが、当時の貴族の子弟でも持つのが難しかった、ベントレーと、走る宝石と言われたブガッティの2台を乗り回していたそうです。1台がサラリーマンの年収の25年分だったそうです。

本日のお知らせ (6月29日)

### 役員退任挨拶

会長、副会長、幹事

(1315回)

次回のお知らせ (7月6日)

### クラブ・アッセンブリー

### 役員就任挨拶

### 第1回定例理事会

会場／北名古屋市商工会館

担当／会長、副会長、幹事

会場委員会

(1316回)

ちなみにこのベントレーは高島屋名古屋店の開店時に1階に展示してあるのを見たことがあります。

昭和20年の終戦後、終戦連絡事務局参与として、時の外相、吉田茂の片腕として敗戦処理の任につかれますが、戦争には負けたが奴隷になったわけではないと弱腰の日本の官吏を叱り飛ばし、巧みな英語で司令部の人間と対等に渡



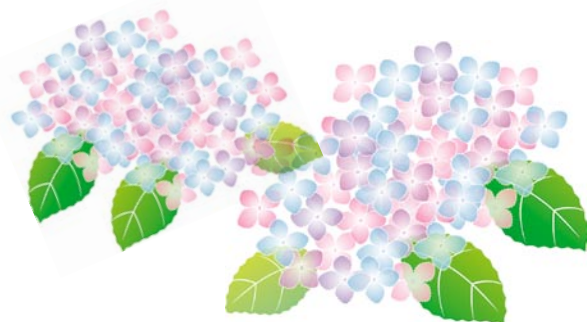
り合ったようです。無条件降伏を聞かないものはGHQに現場から排除された時代に「唯一、従順ならざる日本人」と言われます。

20年12月のクリスマスに、天皇陛下からマッカーサーに贈るプレゼントを託されました。しかし彼の身边は贈り物の山で置き場がなかったので、マッカーサーがその辺においていけというしぐさを見せたその瞬間、次郎が怒りを爆発させ「いやしくも私が天皇陛下から託された贈り物である。それを床などに置くことはできない」と一喝します。驚いたマッカーサーはすぐさま新しい机を運ばせたそうです。このことは「相手が誰であれ理不尽な振る舞いは許さず、これを正す」という次郎の真骨頂、信念を見ることが出来ます。

GHQから押し付けられた新憲法の草案を三日三晩、一睡もせず翻訳にあたり今の憲法をアメリカの言うなりにならず、必死に守り続け、日本の復興に尽力されたわけですが、この時若干43歳でした。又彼が残した言葉に「大資本家の割拠する事実は困って来るといつでも政府が何とかしてくれる。日本の産業の本当の中樞をなす、中小企業はどんなに困っても何にもしてくれない。これで国民の思想の悪化でも憂いていたら世話はない。」

又有名な「葬式無用 戒名不用」の八文字遺言は町田市鶴川の彼が晩年、正子夫人と過ごした武相荘に見ることが出来ます。私が、もう少し早くお二人のことを知っていたら間違いなく尋ねたことと思いますが大変残念であります。

士やも 空しくあるべき 万代に  
語り継ぐべき 名は立てずして 6-978



## 出席報告 副委員長 濱島昭治

会員数：34名 出席数：25名 出席率：83.3%

第1312回(前々回) 修正出席率：80.6%

### 〈メーカーアップ〉 第1312回分

熊澤君、瀧本君(会長幹事会)

中村君(西尾張分区)

## ニコボックス 委員長 藤岡重光

住川君 暑いですので充分にご自愛下さい。

西村君 日頃ごぶさたしております。6月4日～6月14日まで家内と四国お遍路をしてまいりました。

安藤君 今年も終わりに近づきました。今日も元気で…。

水上君 今日元気。

濱島君 家族、健康に感謝。

平岩君 先日、東宮御所の辰巳門から入場してまいりました。住川会長、中村幹事さんよくがんばられましたね。

山本君 例会欠席のお詫び。

竹本君 入会させて頂き1年になります。皆さんに感謝しています。

吉田君 松浦君をお迎えして。今後共よろしくお願します。

藤岡君 平岩先生、先日はありがとうございます。

第1314回(本日計)	43,000円
本日迄の累計額	1,925,571円

## 幹事報告 幹事 中村隆文

### 〈報告事項〉

1. ガバナー会より「ファイブ・フォー・ワンクラブ」プログラムの件  
被災クラブ1クラブに対し、被災クラブ以外の5クラブで支援するプログラムです。次年度における活動ですが、この主旨に参加いただけるクラブのマッチングを行うために要望のとりまとめをします。  
(被災クラブリスト45クラブ)  
平成23年6月24日午前中までに連絡。
2. 東日本大震災支援「寄付金付切手・はがき」購入の件  
熊澤クラブ奉仕委員長より地元郵便局にて寄付金付切手・はがき購入申込書の斡旋配布依頼が来ましたので配布します。希望者はこの申込書にて購入協力願います。

